

平成31年2月4日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構

## 米取引関係者の判断に関する調査結果 (平成31年1月分)

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）は、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に「米取引関係者の判断に関する調査」を毎月実施しています。

平成31年1月分の調査概要については次のとおりです。

### 【調査概要】

米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をD I※として算出したものです（詳細は6ページ参照）。

### 平成31年1月分の主な調査結果

主食用米の需給動向は、前月と比べて現状判断は「やや増加」、見通し判断は「横ばい」となりました。

主食用米の価格水準については、前月と比べて現状判断は「横ばい」、見通し判断は「やや減少」となりました。

#### ■主食用米の需給動向

- ア. 現状判断 56 (前月からの増減 +2)
- イ. 見通し判断 48 (前月からの増減 ±0)

#### ■主食用米の米価水準

- ア. 現状判断 69 (前月からの増減 ±0)
- イ. 見通し判断 50 (前月からの増減 -2)

※D I (Diffusion Index)

アンケート回答者の判断や方向性を指数化したものです。

## 米取引関係者の判断(平成31年1月)

### 1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

#### ①主食用米の需給動向

##### (ア)現状判断DI

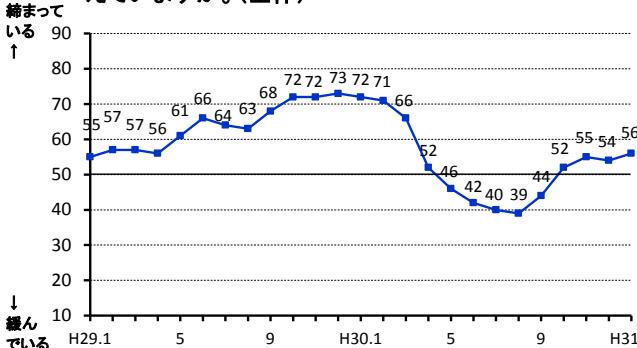
前月からの増減 +2 (今月の数値 56)

##### (イ)見通し判断DI (向こう3ヶ月)

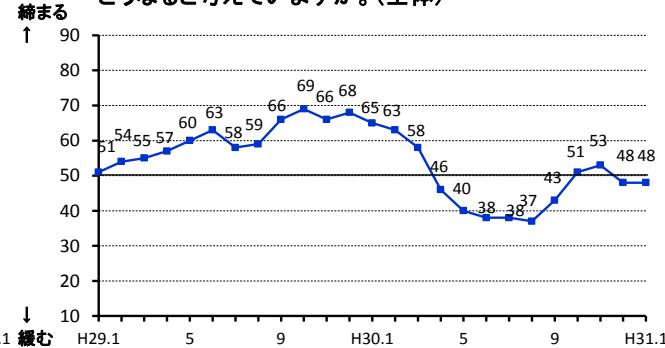
前月からの増減 ±0 (今月の数値 48)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### ①-ア 国内の主食用米の”現在の需給動向”について、どう考 えていますか。(全体)



#### ①-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の需給動向”について、 どうなると考えていますか。(全体)



#### ②主食用米の米価水準

##### (ア)現状判断DI

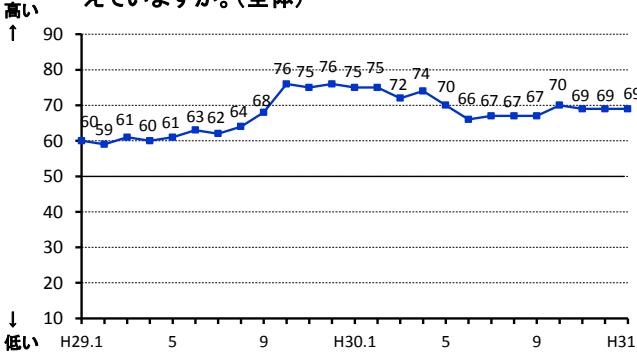
前月からの増減 ±0 (今月の数値 69)

##### (イ)見通し判断DI (向こう3ヶ月)

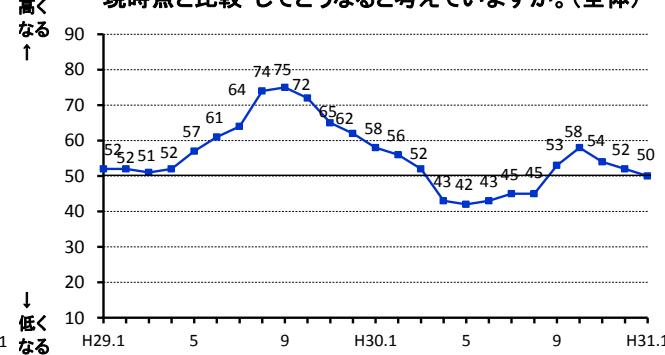
前月からの増減 -2 (今月の数値 50)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。

#### ②-ア 国内の主食用米の”現在の米価水準”について、どう考 えていますか。(全体)



#### ②-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、 ”現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



#### ③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H29.1	4%	15%	7%	54%	11%	7%	1%
H29.2	2%	16%	8%	57%	11%	6%	1%
H29.3	1%	18%	7%	55%	12%	4%	1%
H29.4	2%	17%	7%	56%	11%	7%	1%
H29.5	2%	17%	10%	56%	8%	6%	2%
H29.6	4%	19%	9%	53%	10%	5%	1%
H29.7	4%	15%	11%	60%	5%	5%	1%
H29.8	17%	14%	13%	48%	5%	2%	2%
H29.9	20%	8%	12%	49%	6%	4%	2%
H29.10	26%	10%	8%	50%	3%	3%	1%
H29.11	17%	13%	9%	49%	8%	3%	0%
H29.12	13%	13%	7%	56%	7%	4%	0%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H30.1	7%	14%	8%	56%	11%	4%	0%
H30.2	3%	20%	7%	59%	8%	3%	0%
H30.3	3%	18%	8%	53%	11%	6%	0%
H30.4	2%	18%	4%	56%	14%	6%	0%
H30.5	1%	18%	6%	60%	12%	3%	0%
H30.6	2%	17%	4%	60%	13%	5%	0%
H30.7	9%	16%	5%	51%	14%	4%	1%
H30.8	12%	12%	5%	55%	12%	4%	1%
H30.9	11%	15%	4%	54%	10%	5%	0%
H30.10	20%	9%	2%	51%	12%	5%	0%
H30.11	19%	11%	3%	50%	11%	5%	1%
H30.12	11%	13%	3%	57%	11%	4%	1%
H31.1	12%	14%	4%	55%	12%	4%	0%

## 2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

### ①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、  
反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。]

#### (ア) 今月の販売数量に関する現状判断DI

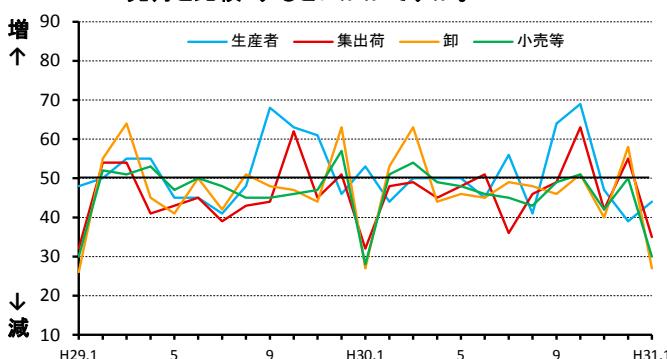
##### a. 先月との比較

生産者	前月からの増減	+5 (今月の数値 44)
集出荷	前月からの増減	-20 (今月の数値 35)
卸	前月からの増減	-31 (今月の数値 27)
小売等	前月からの増減	-20 (今月の数値 30)

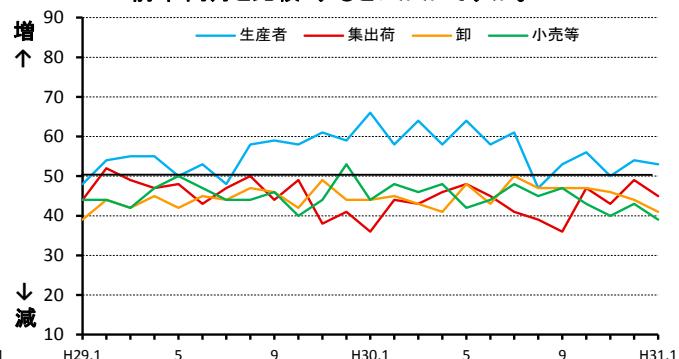
##### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	-1 (今月の数値 53)
集出荷	前月からの増減	-4 (今月の数値 45)
卸	前月からの増減	-3 (今月の数値 41)
小売等	前月からの増減	-4 (今月の数値 39)

①-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の”販売数量”について、  
“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の”販売数量”について、  
“前年 同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の販売数量に関する見通しDI

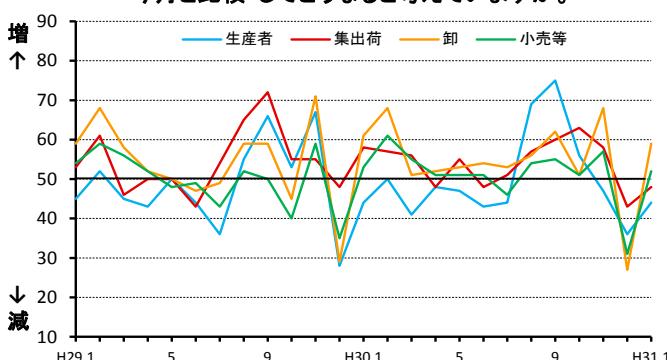
##### a. 今月との比較

生産者	前月からの増減	+8 (今月の数値 44)
集出荷	前月からの増減	+5 (今月の数値 48)
卸	前月からの増減	+32 (今月の数値 59)
小売等	前月からの増減	+21 (今月の数値 52)

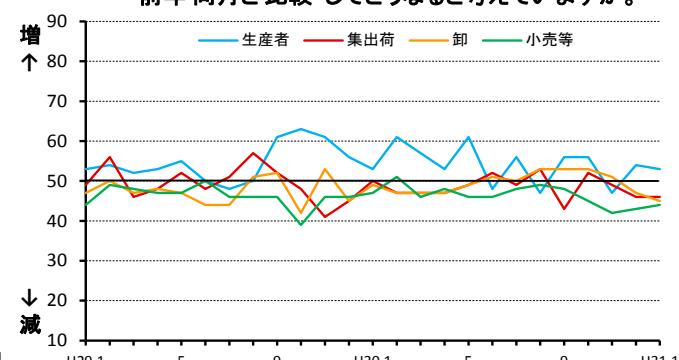
##### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	-1 (今月の数値 53)
集出荷	前月からの増減	±0 (今月の数値 46)
卸	前月からの増減	-2 (今月の数値 45)
小売等	前月からの増減	+1 (今月の数値 44)

①-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の”販売数量”について、  
“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の”販売数量”について、  
“前年 同月と比較”してどうなると考えていますか。



## ②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、  
反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。 ]

### (ア) 今月の価格に関する現状判断DI

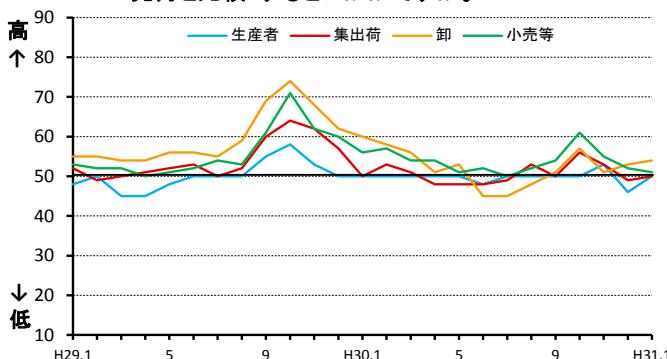
#### a. 先月との比較

生産者	前月からの増減	+4	(今月の数値 50)
集出荷	前月からの増減	+1	(今月の数値 50)
卸	前月からの増減	+1	(今月の数値 54)
小売等	前月からの増減	-1	(今月の数値 51)

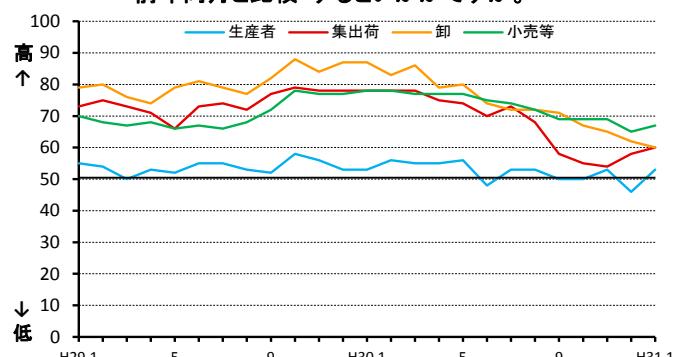
#### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	+7	(今月の数値 53)
集出荷	前月からの増減	+2	(今月の数値 60)
卸	前月からの増減	-2	(今月の数値 60)
小売等	前月からの増減	+2	(今月の数値 67)

②-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の“価格”について、“先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



### (イ) 来月の価格に関する見通しDI

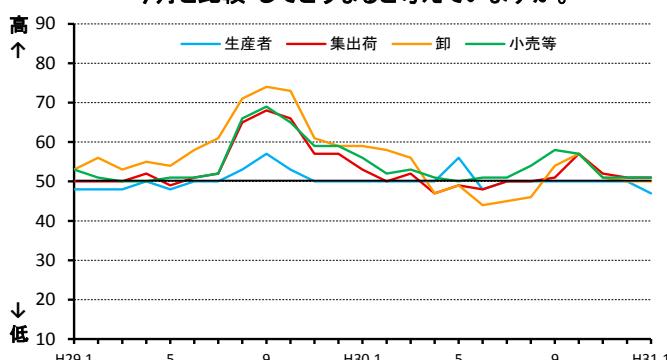
#### a. 今月との比較

生産者	前月からの増減	-3	(今月の数値 47)
集出荷	前月からの増減	±0	(今月の数値 51)
卸	前月からの増減	±0	(今月の数値 50)
小売等	前月からの増減	±0	(今月の数値 51)

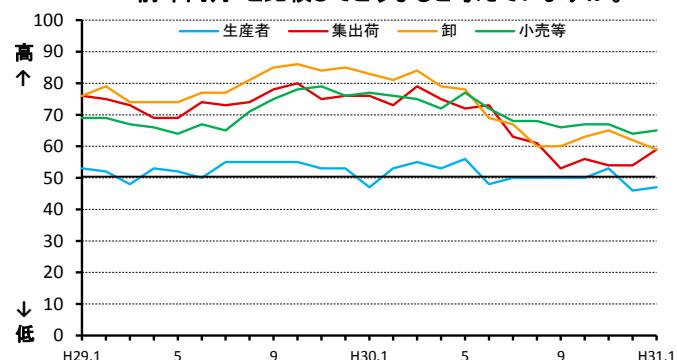
#### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	+1	(今月の数値 47)
集出荷	前月からの増減	+5	(今月の数値 59)
卸	前月からの増減	-3	(今月の数値 59)
小売等	前月からの増減	+1	(今月の数値 65)

②-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の“価格”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の“価格”について、“前年同月”と比較してどうなると考えていますか。



### ③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、  
反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。 ]

#### (ア) 今月の在庫量に関する現状判断DI

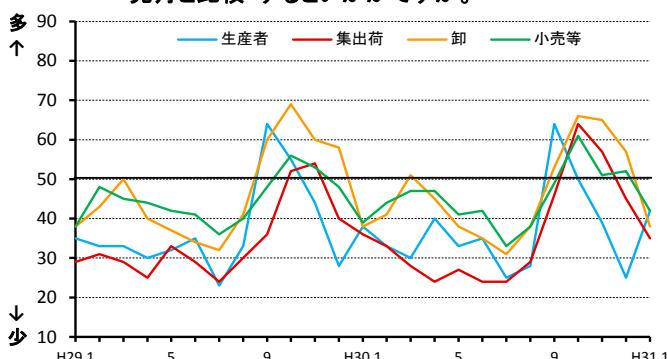
##### a. 先月との比較

生産者	前月からの増減	+17 (今月の数値 42)
集出荷	前月からの増減	-10 (今月の数値 35)
卸	前月からの増減	-19 (今月の数値 38)
小売等	前月からの増減	-10 (今月の数値 42)

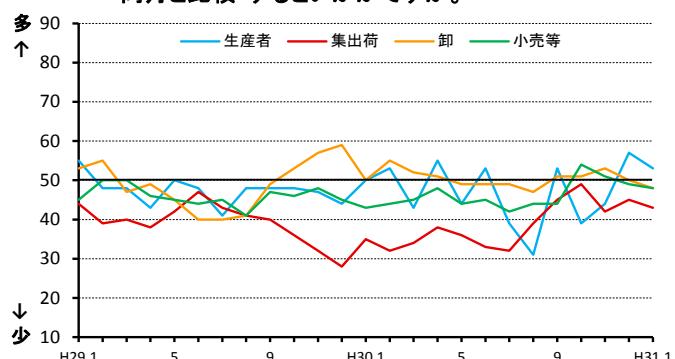
##### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	-4 (今月の数値 53)
集出荷	前月からの増減	-2 (今月の数値 43)
卸	前月からの増減	-2 (今月の数値 48)
小売等	前月からの増減	-1 (今月の数値 48)

③-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の在庫量に関する見通しDI

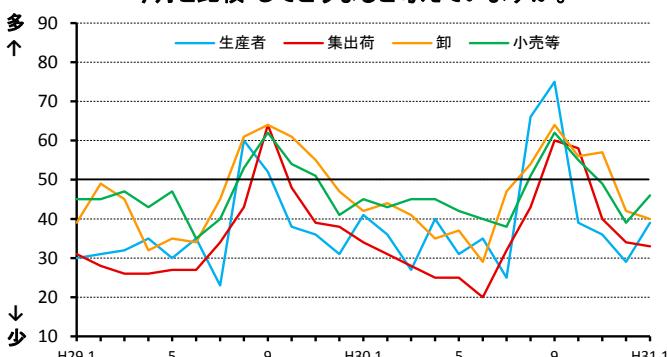
##### a. 今月との比較

生産者	前月からの増減	+10 (今月の数値 39)
集出荷	前月からの増減	-1 (今月の数値 33)
卸	前月からの増減	-2 (今月の数値 40)
小売等	前月からの増減	+7 (今月の数値 46)

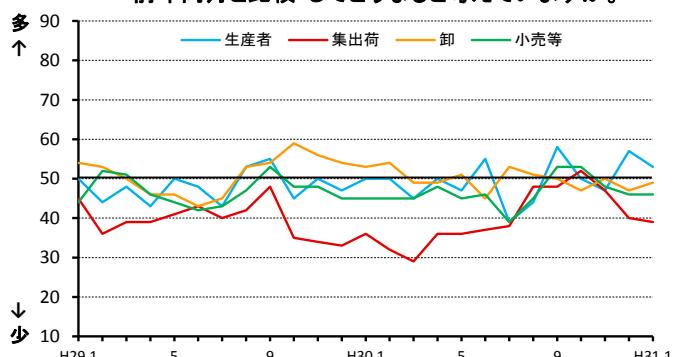
##### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	-4 (今月の数値 53)
集出荷	前月からの増減	-1 (今月の数値 39)
卸	前月からの増減	+2 (今月の数値 49)
小売等	前月からの増減	±0 (今月の数値 46)

③-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



### 《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の164客体
- 有効回答数：128客体

生産者 ..... 9  
集出荷業者／団体 ..... 23  
卸売業者(主に主食用米) ..... 30  
小売業者／中食・外食業者 ..... 49  
その他 ..... 17

〔※「その他」は以下の業者です。  
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者  
・加工原材料米穀を使用し、加工食品(酒類を含む)を製造・販売する者〕

- 結果公表：翌月上旬(公表日時は半期ごとにホームページに掲載)

### 《利用上の注意》

- 本アンケート調査は、当面の間試行的に実施するものであり、今後必要に応じて変更することもあり得ます。
- 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

### 《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乘じてDIを算出します。  
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

#### 【DIの算出例】

(問) 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)			48.4		

本件に関する問い合わせ先

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町15-15

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

情報部 TEL03-4334-2161

担当：藤原 小野塚